

2024
MIYAGI
RECRUIT
GUIDE

宮城県職員ガイド



宮城県職員募集2024

水産

業務紹介

◆ 概要

- 行政事務：施策の企画、漁業調整、補助金の交付、イベント出展等
- 試験研究：環境調査、養殖試験、水産加工技術の開発等
- 普及指導：漁協青年部・女性部等の活動支援、
水産業技術の改良普及

◆ 勤務先

- 本 庁：水産業振興課、水産業基盤整備課、食産業振興課など
- 地方機関：沿岸部の地方振興事務所水産漁港部、
水産技術総合センターなど

自己紹介

- ◆ 出身 : 栃木県
- ◆ 入庁までの経歴 : H30.3 県外大学院卒業
H30.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁7年目）

- H30.4～ **水産技術総合センター気仙沼水産試験場
地域水産研究チーム**
貝毒プランクトン及び水質の調査、新たな養殖種の養殖技術の開発など
- R4.4～ **水産林政部 水産業振興課 企画推進班**
漁業担い手活動に関すること、スマート水産業推進に関することなど

志望動機

◆ なぜ公務員？

- 学生時代の専攻（水産業に関する知識）を生かせる。
- 行政的な仕事、試験研究など様々な業務を経験できる。

◆ なぜ宮城県庁？

- 母親の出身県で、海に慣れ親しんだのが宮城県だった。
- 全国でも屈指の水産県である宮城県の水産業に携わりたかった。
- 学生時代に東日本大震災を経験し、復興に携わりたかった。

これまでに担当した業務の紹介

- 貝毒プランクトン及び水質調査
：毎週の調査、月1回の調査を行い
調査結果をまとめて関係団体に報告
- 新たな養殖種の養殖技術の開発
：イガイの養殖技術開発
- ブルーカーボンに係る取組
：アラメ種苗の作成、配布など



調査・研究結果の関係者への紹介



イガイ幼生の確認（養殖技術開発）

現在の担当業務の紹介

- 漁業担い手の確保・育成
：「みやぎ漁師カレッジ」の開催
水産経営指導に係る専門家の派遣
- 「スマート水産業」の推進
：スマート水産業の情報収集・発信
スマート水産機器の現場検討会の開催
- 水産庁の交付金事業に係る事務作業
：浜の活力再生・成長促進交付金



令和5年度「みやぎ漁師カレッジ」長期研修



「アシストスーツ体験会」

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- それぞれの担当業務を黙々とこなす。
- 業務の中で関わるのはほとんどが漁業者の方？

◆ 入庁してみたら・・・

- 班内はもちろん、課内の他班、水産以外の課など様々な部署と連携して課題解決に取り組む必要がある。
- 企業や団体からの相談対応、他県職員との意見交換など、漁業者以外にも様々な方々との関わりがある。

仕事をする上で心がけていること

- ◆ 県民（漁業者）の立場になって考え、真摯に向き合う。
漁業者や加工業者の方がいらっしやらないと、私たちの課は存在しません。
常に漁業者の立場になって考えることを意識しています。
- ◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、些細なことでも同僚や上司に相談・情報共有をする。
同僚も上司も気軽に相談に乗っていただけます。自分の中で悩んでいたことが誰かに相談したらあっという間に解決するということもあるので、躊躇せずにとんどん相談していきましょう。

印象に残っている業務

- 天皇、皇后両陛下がご出席される「全国豊かな海づくり大会」の第40回大会が令和3年度に石巻市で開催された際に、我々水産技術職はもちろん、他部署からも応援を呼び、宮城県職員総出で対応しました。
- 私も一スタッフとして参加したただけではありますが、令和2年度には新型コロナウイルス感染症の影響で一度延期となった行事が無事に開催された際には、大きな達成感が得られたことを覚えています。

仕事のやりがい

現在の担当業務のひとつである漁業就業希望者の研修には、実家の家業を継ぐ人、脱サラをして小さい頃からの憧れだった「漁師」を目指す人など様々な方が参加されますが、どんな方にとっても、この研修が今後の人生における分岐点のひとつになると考えています。

業務を通じてそのような重要な機会に携われることはとてもやりがいを感じますし、より充実した研修となるようカリキュラムを企画して、研修終了後に参加者の方から感謝の言葉を頂いた時には非常に嬉しく思います。

職場の雰囲気

- ・事務職・技術職問わず、親しみやすく話しやすい方が多い。
- ・経験豊富で頼もしい方が多い。
- ・明るい雰囲気、助け合っている職場。

宮城県職員の魅力

- 水産職（技術職）は、水産行政や試験研究、普及指導など、「様々な立場」、「様々な業務」を経験することができる。
- 宮城県は全国屈指の水産県。漁船漁業、養殖業、水産加工業など水産業に関連する多くの事業に関わることができる。
- 時間休・育休などの休暇を取りやすい雰囲気でもライフスタイルも充実させることができる

私の公務員試験対策

【教養試験・小論文・面接】

- 公務員試験対策の参考書
- 「新・宮城の将来ビジョン」や宮城県HPを見て、県がどのような施策に取り組んでいるのかを確認する。

【専門試験】

- 宮城県公式サイトで公開されている過去問や、国家公務員総合職の過去問を解いてみる。
- 大学の授業の復習・レジュメの再確認
- 水産関連の専門書、水産白書など

先輩職員からのメッセージ

県の水産技術職員は、水産試験場での試験研究業務や県庁での水産行政に関する業務、地方振興事務所での直接漁業者さんと関わる普及指導業務など、職場によって業務内容は様々です。

異動を繰り返す中で様々な立場から宮城の水産業に携わり、知識・経験や人脈を築いて自分を成長させていくことができます。

全国でも屈指の水産県である宮城県の水産業を共に盛り上げていきましょう！ 皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしております。